

NACCS (港灣サブシステム)

港灣関連手続



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

NACCS (港湾サブシステム) とは

NACCS (輸出入・港湾関連情報処理システム) とは、税関、関係行政機関及び関連民間事業者をオンラインで結び、輸出入・港湾関連手続などの業務と、これに関連する民間業務を処理するシステムです。

なお、輸出入・港湾関連手続のうち、港湾関連手続を処理するシステムについては、港湾サブシステム [旧 港湾 EDI システム] として平成 20 年 10 月より NACCS の一部として稼働しています。

NACCS (港湾サブシステム) の特徴

港湾サブシステムを利用すると、申請手続が「より早く」「より簡単に」「より効率的に」作成、申請できます。

- シングルウィンドウ※1化により、一度の入力・送信で複数の行政機関に対して同時に手続が行えます。【重複入力の回避】
- インターネットに接続できる環境と ID・パスワードがあれば、すぐにでも、どこからでも、いつでも申請が行えます。
- 過去作業を行った申請データを読み込み、データ更新後、新たに申請が可能です。【申請データの繰り返し活用】
- 行政機関へ申請した書類に対し、参考書類 (船籍証明書写し等) の提出を求められた場合は、「申請書類へのファイル添付機能」(KFT 業務) を活用して、任意のファイルを添付して申請することが可能です。〈港湾管理者宛手続のみ〉
- P.2 に示す個々の港湾関連手続については、申請者側は利用料金が一切かかりません。※2

※1 シングルウィンドウとは、関係する複数のシステムを相互に接続・連携することにより、1 回の入力・送信で、複数の類似手続を同時に行えるようにしたものです。

※2 NACCS (港湾サブシステム) との通信を行う上で、別途通信費用 (通信料、回線使用料、インターネットサービスプロバイダに対する費用等) が必要となる場合があります。

NACCS (港湾サブシステム) の導入効果



NACCS (港湾サブシステム) で申請可能な港湾関連手続

港湾関連手続一覧 (提出先毎)

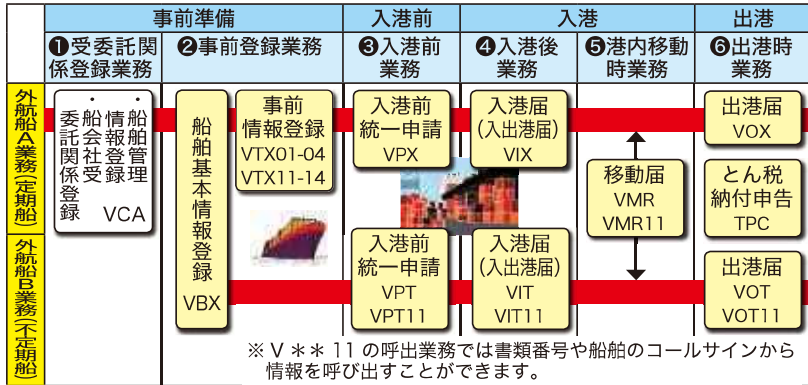
提出先					
港長・保安部署等	港湾管理者	検疫所 (人)	地方運輸局	税 関	入国管理局
<ul style="list-style-type: none"> ● 入港届 (VIX,VIT,JIT) ● 入出港届 (VIX,VIT,JIT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入港届 (VIX,VIT,JIT) ● 入出港届 (VIX,VIT,JIT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入港届 (明告書) (VIX,VIT,JIT) 		<ul style="list-style-type: none"> ● 入港届 (VIX,VIT,JIT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入港届 (VIX,VIT,JIT)
			入港届		
<ul style="list-style-type: none"> ● 出港届 (VOX,VOT,JOT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 出港届 (VOX,VOT,JOT) 			<ul style="list-style-type: none"> ● 出港届 (VOX,VOT,JOT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 出港届 (VOX,VOT,JOT)
			出港届		
<ul style="list-style-type: none"> ● 危険物荷役許可申請 (VPX,VPT,JPT) ● 危険物運搬許可申請 (JPT) ● 停泊場所指定願 (VPX,VPT,JPT) ● 移動許可申請 (VPX,VPT,JPT) ● 係留施設使用届 (VPX,VPT,JPT) ● 事前通報 (VPX,VPT,JPT) ● 船舶保安情報 (VPX,VPT,JPT) ● 航路通報 (VPX,VPT,JPT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 係留施設使用許可申請 (VPX,VPT,JPT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入港通報 (VPX,VPT,JPT) ● 検疫通報 (VPX,VPT,JPT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保障契約情報 (VPX,VPT,JPT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 乗組員・旅客情報事前報告 (VPX,VPT,JPT) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入港通報 (予備審査情報) (VPX,VPT,JPT)
			入港前統一申請		
<ul style="list-style-type: none"> ● 移動届 (VMR) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入港料減免申請 (KIT) ● 入港料還付申請 (KIT) ● 船舶運航動静通知 (KMT) ● 旅客乗降用施設 (渡船橋) 使用許可申請 (KST) ● 船舶給水施設使用許可申請 (KST) ● ひき船使用許可申請書兼配船希望願 (KST) ● 船舶廃油処理施設使用許可申請 (KST) ● 荷役機械使用許可申請 (KLT) ● 港湾施設 (荷さばき地・野積場) 使用許可申請 (KLT) ● 港湾施設 (上屋) 使用許可申請 (KLT) ● コンテナ用電源使用許可申請 (KLT) 			<ul style="list-style-type: none"> ● 不開港出入許可申請 (CPC) ● とん税等納付申告 (TPC) <p>etc.</p>	
<div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;"> ● </div> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;"> ● </div> <div style="border: 1px dashed purple; padding: 5px; display: inline-block;"> ● </div> <p>シングルウィンドウにて同時申請が可能な手続き</p>					
<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;"> ● </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;"> ● </div> <div style="border: 1px solid purple; padding: 5px; display: inline-block;"> ● </div> <p>NACCS システムにおける業務名称</p>					
<p>入出港関連に関する手続きは原則無料です。</p>					
手続名					

※本表では、各手続に対応する NACCS の業務コードをカッコ書きで表示しています。

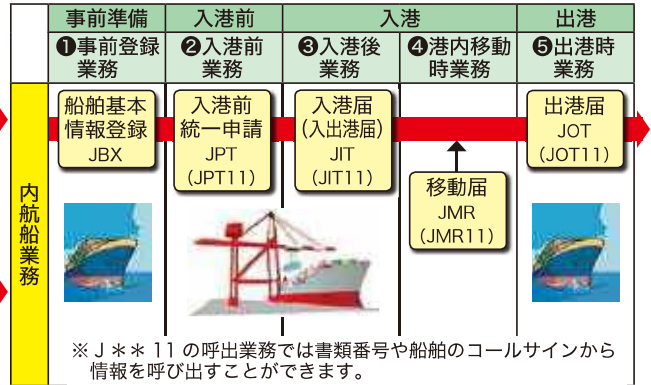
※港によって NACCS から申請可能な手続が異なりますので、詳細は NACCS 掲示板の「港湾管理者からのお知らせ」に掲載されている【港湾管理者の電子申請対象手続一覧表】を参照下さい。(URL : <http://www.naccscenter.com/>)

C check 入出港に関する業務フロー

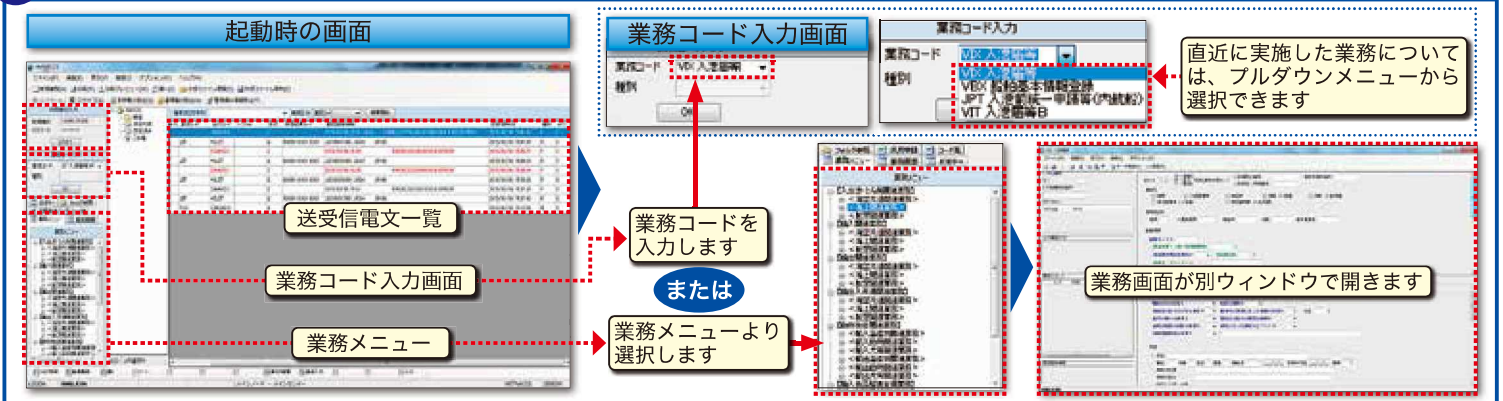
外航船の業務フロー



内航船の業務フロー

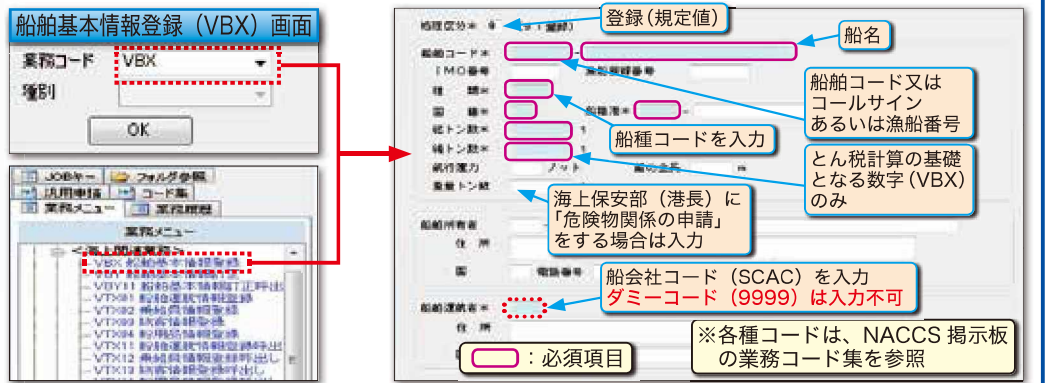


1 申請画面の開き方



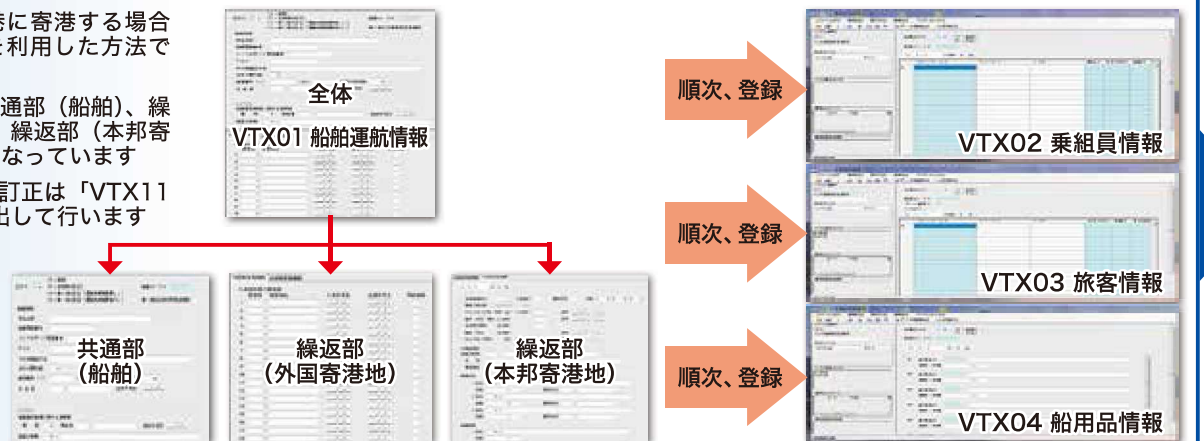
2 船舶基本情報登録 (VBX,JBX)

- 外航船のときは、VBX は**必須**業務
- 船舶基本情報の有効期間は、当初登録した日から365日です。有効期間が到来する前に税関の確認が必要となります
- 内航船のときは、JBX は任意業務。事前登録しない場合、申請時には全ての項目を入力します。(任意で事前登録した船舶基本情報の呼び出しも可能)



3 事前情報登録 (VTX01~04) ※外航船 A 業務のみ

- 定期船で本邦の複数の港に寄港する場合に、この事前情報登録を利用した方法で行うと便利です
- VTX01の画面構成は共通部(船舶)、繰返部(外国寄港地情報)、繰返部(本邦寄港地情報)の3部構成になっています
- 登録済の事前情報登録の訂正は「VTX11~14」にて情報を呼び出して行います



4 申請項目の入力

入港前統一申請 (係留施設使用許可申請) (VPT) 画面イメージ

区分* (9) (5:訂正「宛先追加を含む」) (1:取消)

申請対象の手続きにチェック

申請先の官署コードを入力

緑返部

- 申請対象の手続を選択して入力
- 申請書毎に入力項目は異なるが、共通項目は箇所のみでの入力でも可
- 本ページでは、参考に「係留施設使用許可申請 (港湾管理者)」の入力画面を表示している

I: 入港
O: 出港 (事前通報のみ)
S: 移動

DTN: 外航定期
DTR: 外航不定期

VSP: 左舷
VSS: 右舷
VOT: その他

0: なし
1: レベルA
2: レベルB
3: レベルC

10: ばら荷
7: RORO 貨物
6: 自動車
8: パレット貨物
9: コンテナ貨物
5: その他非コンテナ品

重量: TNE: トン
容積: MT△: M/T
MTQ: 立方メートル
個数: NO△: 個、台など

個別の指示事項があれば記載

入港届 (入出港届) の申請 (VIT) 画面イメージ

区分* (9) (5:訂正「宛先追加を含む」) (1:取消)

届出先

出港届を兼ねる場合は入出港届欄にチェック

緑返部

- 検疫所宛てに申告書を提出する場合、この項目の内容を入力する

申告書

別表

青文字	必須項目
黒文字	任意項目
緑文字	条件付必須項目
緑文字	船舶基本情報補完項目 (外航船)

申請項目入力の補助機能

入力項目ガイド

各項目をクリックすると補助機能として、入力項目ガイド欄に何を入力すればいいのかが、ガイドが表示します

5 書類の送信

入出港届の申請 (VIT) 画面イメージ

「送信(S)」をクリック

起動画面に戻り、DELIVEREDが返信されれば送信完了

DELIVERED

2015/03/06 15:40 PA230J3238420300 0 ERROR

6 回答の通知 (例：入出港届の場合)

回答内容が表示されます

回答が届くと業務固有情報にANSWERが通知されます

Check 主な便利機能の紹介

1 呼び出し業務の活用

業務コード入力

業務コード VPT11

種類

OK

1 業務コード「●●●●11」を入力してOKボタンをクリックします

入港前統一申請番号

船舶コード JNACCS84

2 過去に申請した申請書の「申請番号」や「船舶コード」を入力し、送信をクリックします

3 呼び出した過去の申請書情報が反映されます

2 過去に申請・保存したデータファイルの活用

1 送信済電文を開き、フロッピー型の「外部ファイルを保存」アイコンから送信電文データをテキストファイルで保存します

2 対象業務のブランク画面でフォルダ型の「外部ファイルを開く」アイコンをクリックするか、ツールバーの「外部ファイル展開」をクリックします

または

3 保存したテキストファイルを開くと外部ファイルに保存されていたデータが業務画面に展開されます

Check 【参考】NACCS 掲示板

1 NACCS の申込方法、料金の仕組み、導入までの説明を掲載

2 netNACCS 利用に必要なデジタル証明書取得、更新(年1回)等必要な手続きについて掲載

3 NACCS の業務仕様、EDI 仕様、利用時のエラーメッセージ等の情報を掲載

4 NACCS の業務処理等の FAQ、問合せ等を掲載

5 NSS の利用方法、FAQ、用語集等、NSS に関する情報を掲載

6 港湾管理者関係のお知らせを掲載

- パスコードの変更情報
- 港湾管理者の電子申請対象手続の追加等

NACCS からのお知らせ (重要)

Point 港湾管理者側の管理画面

① 電子申請を受け付ける港湾管理者側についても、各申請ごとの申請状況をリアルタイムで確認することができます



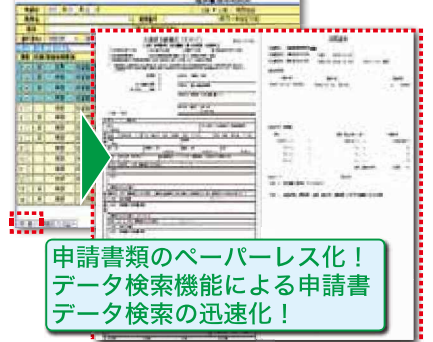
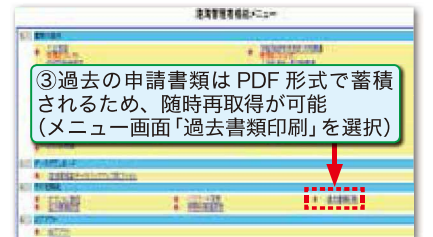
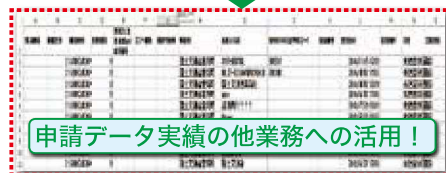
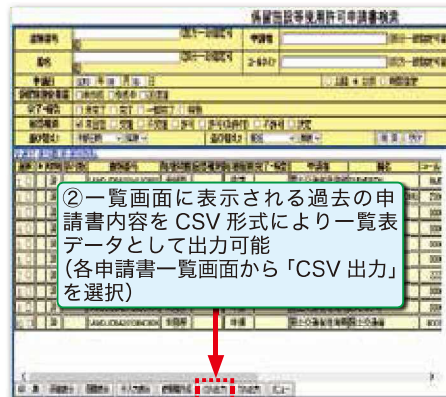
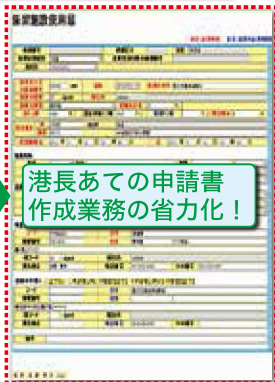
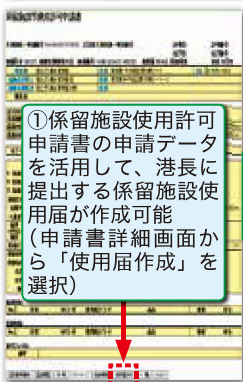
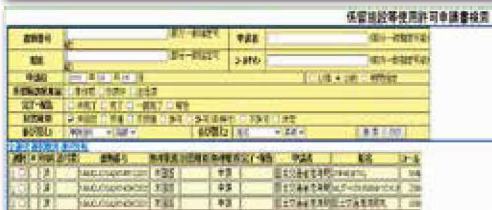
② 目的の業務をクリックすると、利用者からの申請情報の受け付け状況が確認できます



③ 申請情報に問題がないかを確認し、返信作業を行います



主な便利機能の紹介



① 係留施設使用許可申請書の申請データを活用して、港長に提出する係留施設使用届が作成可能（申請書詳細画面から「使用届作成」を選択）

港長あての申請書作成業務の省力化！

② 一覧画面に表示される過去の申請書内容を CSV 形式により一覧表データとして出力可能（各申請書一覧画面から「CSV 出力」を選択）

申請データ実績の他業務への活用！

③ 過去の申請書類は PDF 形式で蓄積されるため、随時再取得が可能（メニュー画面「過去書類印刷」を選択）

申請書類のペーパーレス化！
データ検索機能による申請書データ検索の迅速化！

Check 【その他の機能】CY 搬出入業務

NACCS では、港湾における国際物流業務の一層の効率化へ寄与することを目的として、輸出コンテナの CY 搬出入業務（空コンテナのピックアップオーダー等）のシステム化を平成 23 年 6 月より開始しています。

**CY 搬出入業務の
主な内容**

船会社による
ブッキング情報の登録業務

海貨による空コンテナの
ピックアップオーダー業務

CY へのコンテナ
搬入情報登録業務

各港で関係する業界の皆さま全員が本サービスをご利用頂くことにより、さまざまなメリットが実現します。

船会社・船舶代理店

- CY へのブッキング情報通知業務の効率化・共通化
- ブッキング番号と貸出コンテナ番号とのリンクによる情報共有が行われ、作業の効率化が実現

CY

- ペーパーレス化による業務処理の効率化・経費削減
- CY 搬出入情報の事前入手によるゲート業務等の効率化
- ブッキング情報の迅速かつ確実な入手が可能（統一フォーマットによるブッキング情報の入手が実現）

NACCS

海貨業者

- ペーパーレス化による業務処理の効率化・経費削減
- ピックアップオーダー業務のシステム化による業務標準化の実現

ハンパール

- ピックアップオーダー業務のシステム化による業務処理の効率化、ペーパーレス化の実現
- EIR 発行業務のシステム化による業務の効率化
- ブッキング番号と貸出コンテナ番号とのリンクによる船会社への情報通知業務の効率化